

1度も登園を嫌がることなく3年間通い続けた。風邪をひいていても「もう元気になったわ。」と言って登園準備を始めるほど。毎日楽しく登園させてもらって感謝しかありません。

年中の時からドッジボール大会で絶対優勝すると言って練習を続けたが、結果は僅差で2位。悔しくて家でもずっと泣いていました。

でも、今日教室に行くと、子どもが作った手作りの優勝カップがたくさん並んでいて、「先生にどうしても優勝カップをあげたかったから。」と言って持ってきてくれたと聞き、クラス全員が一つになっていたことを実感し、優勝以上に心を成長させてもらったことが嬉しい。

行事を経験するたびに成長を感じた。参観や生活展を通して調べる力や考える力をつけてもらった。今ではオリンピックのことに詳しくなり、他のことにも興味を持ち調べるようになった。

卒園児の兄は今もやればできると言って何でも挑戦し乗り越えてきた。妹は兄と正反対で、自分に自信が持てなかった。鼓笛のキーボードでもつまずき折れかけていたが、担任の先生が優しく包みこみ担当の先生が温かさとしげしげと接し最後までやりきることができました。本番後、頑張った娘のために、担当の先生が涙を流してくれたことが本当に嬉しかった。鼓笛が自信となり、それ以来、「やればできる」の気持ちになり、最高の財産をもらいました。

好き嫌いの多い子が、残さずに食べられるようになった。先生のおかげ、どんな言葉をかけてくれたのか教えて欲しい。

子どもに対して愛情を持って真摯に接している幼稚園。

話を聞く姿勢、何をするにも一生懸命でメリハリもついている。

最後までやりきる。「やればできる」を実践している幼稚園。また、ハグをたくさんしていて、それを子どもたちはとても嬉しいと感じている。

先生一人一人が明るく教育熱心で清々しい。

先生も子どももきちんと挨拶ができて素晴らしい。先生ができているので、それを見ている子どもは自然と身につけているのだと思う。ここまで挨拶ができる姿は他園にはないこと。

自由と規律がある幼稚園。これほどまでにバランスが良い幼稚園は他にない。

一人一人が違っていていいという自由と鼓笛に見られる規律、その一つ一つの水準がとても高い。